

JATA 会員会社の取り組みを紹介 クラブツーリズム(株)

感染症防止策をとりながら お客様に安心して 旅行を楽しんでいただく

新型コロナウイルス感染症の広がりに伴って様々な産業にその影響が出てきていますが、旅行業界も例外ではありません。旅行業界にとって非常に厳しい状況の中、危ないから旅行を諦めるのではなく、感染症の予防対策をしっかりと実施したうえで、お客様に安心して旅行に参加していただく取り組みを実践している

【クラブツーリズム(株)の感染症対策】

1. ツアー開始前の対策

- 事前にお客様に【健康チェックシート】をお配りし、ご自身の体調について記入してもらう
- 添乗員の出発前連絡の際、【健康チェックシート】に基づいてお客様の体調を確認する

2. ツアー受付時の対策

- 事前に配布した【健康チェックシート】を提出していただき、お客様にサインをもらう
- バス乗車中はマスクをしていただくようお願いする

3. ツアー実施中の対策

- 体調がすぐれない場合は添乗員に申し出ていただくようお願いする
- バス乗務員、ガイドはツアー中マスクを着用する



逢田添乗員と岡田ガイドが受付場所でお迎えます



バス車内ではマスク着用をお願いします



乗務員もマスク着用です

旅行会社を紹介しています。3月23日出発の「山旅会 カタクリ咲く頃 三かも山」の参加者は14名。山が大好きなリーダーが多く、バスツアーに参加するにあたり感染症は気にならないかとお聞きしたところ全員が「気にしない」と回答。「家にいる方が心配で山を歩いている方が安心できる」と言う参加者もいました。何より「山に行きたい」という思いが強く「基本的な対策をしていれば怖くない」と考えている方が多いようです。

首都圏テーマ旅行センターの高木弘二部長は「新型コロナウイルス関連で取消が相次ぐ中、テーマのある旅は、目的意識が強く通常の観光型ツアーと比べて取消は少ない状況です」と分析しています。日の丸自動車の泉正由ドライバーは「車庫で入念に消毒をしていますので安心して乗車していただけます」と言います。逢田添乗員は「感染症の影響がまったくないとは言えませんが、山旅会シリーズはリーダーを中心に集客できています。ただ、初参加のお客様が入ってこなくなりました」と複雑な心境を話します。岡田ガイドは「例年なら天気を見ながら出発日が近づくと予約が入ってくるのですが、今年は直前になっても増えてきません」と感染症の影響を心配します。それでも本日の参加者からは「これからも参加したい」という声が多くあり、旅行に行きたいという意欲が高いことがわかりました。旅行会社があらかじめとした感染症防止策をとり安心して旅行を提供すれば、お客様は旅行に参加してくれるのではないのでしょうか。